

NAGASAKI JC MAGAZINE

# JC NEWS

## 特集：日本JC出向者紹介

理事長挨拶 / 理事長コラム / 1月事業報告 /  
2月事業予告 / 2月お誕生日紹介

**02** Vol.785  
February 2024

2024年2月10日 発行

# 理事長挨拶



一般社団法人長崎青年会議所  
第72年度理事長

田添 太一

今シーズンは暖冬とはいえ、春の訪れが待ち遠しい昨今ですが、会員の皆様におかれましてはお元気にお過ごしでしょうか？

年越しと同時に第72年度の活動が正式に始動してから慌ただしく過ごした1月もあつという間にときが過ぎ、自身を振り返ってみると「あのときこうしていればよかった」「もっと頑張れたのではないか」と反省する場面も多々思い返されます。しかし、それでも本年のスタートとなる初月のときを何ものにも代え難く、価値ある貴重な記憶として残すことができたことはメンバーの皆様の支えがあってこそこのことと深く感謝申し上げます。チームの走り出しに良い緊張感を生んでくれた例会委員会、関係の皆様との密な時間を与えてくれた交流委員会、特別会員の皆様のご支援にお手伝いいただきました総務委員会、本当にありがとうございます。お疲れ様でした。この絶好の初動に弾みをつけ、ときを追うごとに密度が高まるLOM運営を目指して邁進していく所存でございますので、引き続きご協力をお願い致します。

さて、渉外広報委員会にご尽力いただき過半数もの人数で参加した京都会議も終わり、個人としても組織としても様々な学びがあったかと思えます。あの場の光景を見て、皆様はいかが感じたでしょうか。全国的に縮小が続いているＪＣですが、各会議やフォーラムの会場を大勢の会員で埋め尽くす空気は以前と何ら変わらない熱量を持っていると私自身は感じました。全国各所671か所にも点在するLOMの仲間がそれぞれのプライドを持って活動に励んでいます。互いに刺激し、高め合いながら地域を想う運動を起こしていくことで、この国そのものの豊かさに繋げていく。それが日本におけるＪＣ運動の強みであると思います。その中でキャピタルLOMであり一定の規模を誇る長崎ＪＣが果たすべき役割、また、かかる期待は決して小さなものではありません。一人ひとりが自覚を持って行動し、誇れる組織であり続けるために一丸となって尽力していきましょう。

今月はまちづくり委員会による街頭アンケート事業やチームランタンとの協力事業など、本年度のＪＣ運動の対外展開がスタートします。是非とも大事にさせていただきたいことは、主催スタッフ側である私達自身が楽しんで取り組むこと。難しい表情をしていては、まちに明るい空気が生まれるはずもありませんし、私達が思い描く未来に対してあべこべの行動になってしまいません。

寒さがまだ続く季節の中ですが、暑苦しいほどの熱量を持って事業に取り組んで参りましょう。まずは、体調管理にだけは十分ご注意下さい。今月の取り組みを今後への大きな収穫とし、加速のためのエネルギーに転換していきたいと思えますので、会員の皆様に宜しくお願い申し上げます。



【昨年の手作りランタンコーナーの様子】

## ➤ 出向者紹介

社会グループ

# 全国大会運営会議

第73回全国大会は、2024年10月4日(金)～6日(日)、1年間の検証と継承の場として福岡の地にて開催されます。全国大会は開催地が毎年異なり、今年は1989年以来、35年ぶりとなる福岡開催です。今年の全国大会の開催テーマは、「Smile for tomorrow」を掲げ、2024年度に日本JCがデザインした笑顔あふれる未来を具現化して皆様に体感していただくと同時に、未来に向けて笑顔(成果)を次年度に継承する全国大会に致します。

全国の青年会議所メンバーにとって学び多き全国大会にすべく、主催である日本JC、主管である福岡JC、副主管である九州地区内各LOMがともに取り組んでおりますので、全国大会へのご参加のほど、宜しくお願い致します。

## 長崎JCからの 出向者



**監事**  
**TAKANORI**  
**MATSUMOTO**



**渉外広報委員会**  
**KATSUAKI**  
**ISHIBASHI**



**総務委員会**  
**YUKI**  
**NAGAO**

## 社会グループ スポーツ推進委員会

負けたときこそ相手を称え、敬うことができるグッドルーザー精神を持つ心豊かな人財育成を世に展開してきたJCカップU-11少年少女サッカー大会が10周年を迎えます。本年も地区予選大会、全国大会を開催し、親切心を世界に～10th anniversary～をスローガンとして掲げ、持続的な開催に向けて地域益を創出して開催地の魅力を伝えるモデルケースとなる大会構築を致します。全国大会優勝チームはアジアパシフィック大会へ出場することができ、国際交流の機会を子ども達に提供致します。

### 長崎JC 出向者



まちづくり委員会  
MIZUKI  
ICHIKUARA

➤ 出向者紹介

社会グループ

# TOYP委員会

## 長崎JCからの 出向者

TOYP委員会は、世界30NOM以上で展開され、日本においても38回の開催実績を持つTOYPと称されるコンテスト事業を行なう委員会です。

各省庁へ後援名義、奨励賞のご協力をいただきながら、全国各地から傑出した若き人財を発掘して表彰するとともに、その活動の素晴らしさを周知支援することで、未来のリーダーとなる若者達が更に飛躍し、活躍できる機運を高めて参ります。

本年度はメディアとの連携、ブランディングを強化し、受賞者のみならず輩出LOMと地域にもメリットのある事業を展開します。エントリー期間は3月31日まで。是非、あなたの地域からもエントリー者の輩出を！

副委員長



監事  
YUSUKE  
IKEDA

小幹事



拡大開発委員会  
KOHEI  
YAMADA

➤ 出向者紹介

社会グループ

# TOYP 委員会



会員室担当副理事長  
MASAAKI  
KUNIEDA



伝播室担当副理事長  
SHOTA  
IZUMI



未来室長  
TAKANORI  
TERASAWA



例会委員会  
KANAN  
YUSUKI



渉外広報委員会  
SAAKI  
FUKUSHIMA

➤ 出向者紹介

国際グループ

# 国際アカデミー委員会

国際アカデミーとは、世界各国の会頭候補者が日本に集まり、日本全国のメンバーとともに約10日にわたる研修期間を体験することにより、相互理解と国際的なネットワークを構築します。そしてJCIの目標である「恒久的且つ永続的な世界平和」の実現と貢献に繋がるとともに、日本におけるJC運動の理解促進、日本文化を世界に紹介する機会ともなっています。価値観や文化的背景の違う参加者同士が寝食をともにしながら自らを高める機会は、日本からの参加者にとっても、世界を身近に感じ、グローバルな視点を養うことが可能です。



常務理事  
MOTOKI  
TACHIKAWA

長崎JC  
出向者



事務局次長  
YUTA  
KOBAYASHI



総務グループ

# 新JCビル建設準備委員会

新JCビル建設準備委員会は、日本青年会議所会館の建替に伴い、設計施工業者との協議連携、事務局との協議連携、資金計画の策定と寄付金のご依頼、事務局仮移転の計画実行を主に進めて行く委員会となります。様々な運動を展開する会館の建替に携わり、大きな歴史の1ページをともに作っていきたいと思います。

長崎JC  
出向者



渉外広報委員会  
KENSHIRO  
HAMASAKI

➤ 出向者紹介

総務グループ

# 渉外委員会

渉外委員会は、役員が発信する運動を円滑に展開できるよう全力でサポートします。メンバーは貴重な学びの場である諸会議に運営側として主に参加し、役員の活躍を身近に感じることで、幅広い見識に触れることができます。それらを積極的に自身の中へ落とし込み、スキルや知見の向上に繋げることで成長に繋がります。また、各事業を通じ、全国津々浦々にて、数多くの素晴らしい出会いを体験します。多様な社会的背景を持った人との対話を通じた関わりが人を成長させます。委員会として、常に自己研鑽を忘れずに、深い関わりを主とした素晴らしい機会を提供致します。

## 長崎JCからの 出向者

小幹事



交流委員会  
ERI  
NAKAYAMA



地域室担当副理事長  
HIDEKI  
NISHIOKA



伝播室長  
YUTARO  
MAEDA



ひとづくり委員会  
SOGEN  
INOUE

# 事業報告



## 年頭祈願 諏訪神社参拝

去る1月11日(木)、2024年(第72年度)の一般社団法人長崎青年会議所の各事業の成功と関係諸団体様のご健康とご多幸、そして会員個々のご成長を祈願し、一般社団法人長崎青年会議所の正副理事長メンバーで鎮西大社諏訪神社に参拝に行つて参りました。



朝早くからの集まりでしたが正副理事長、専務理事らが初めてお揃いの色のネクタイ、スカーフを付け、気が引き締まった様子で祈願していました。



記事：第72年度事務局 局長  
佐藤 峻 君

# 事業報告



## 県知事・市長表敬訪問

諏訪神社参拝と同日、1月11日（木）、長崎県庁大石賢吾知事、長崎市長鈴木史朗市長へ表敬訪問を行いました。

お2人とも気さくに話していた  
だけ、意見交換を行え、とても  
有意義な時間になりました。  
個人的にはあまり立ち会えない  
場面なので良い経験になりました。  
最後に軽いアクシデントも  
ありましたが良い思い出になり  
ました。



記事：第72年度事務局 局長  
佐藤 峻 君

# 事業報告



## OB会総会

去る1月15日(月) 18時30分より、2024年度OB会総会が開催されました。OB会総会は、前年度の決算報告並びに今年度の方針を決定するため毎年開催されています。



今年度においては、昨年ご卒業された20名の先輩方が新入会員として加入しました。当日は61名の先輩方が参加され、私は今回が初参加であり、改めて長崎JCが多くのご先輩方のご後援を受けながら活動できていたことに感謝の念を抱く機会となりました。



記事：第72年度総務委員会 委員長  
松尾一要君

# 事業報告



## 1月例会

去る1月15日(月)、1月例会が開催されました。第72年度の最初の例会をスムーズに行うことができました。登壇をいただきました皆様に、時間厳守の協力をお願い致します。2月例会も引き続き宜しくお願い致します。



記事：第72年度例会委員会 委員長  
関勝太郎君



# 2024年度 新年互礼会

## 事業報告



## 新年互礼会

去る1月15日(月)、ホテルニュー長崎鳳凰閣東中におきまして、2024年度新年互礼会を開催しました。新年度最初の事業ということで、交流委員会一同で入念に準備を行い本番を迎えました。



当日は多くのご来賓ならびに神戸JCIの方々をお迎えするとともに、長崎JCIのOBの先輩方にお越しいただきました。現役会員一丸となって、心を込めたおもてなしをすることができたと思います。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



記事：第72年度交流委員会 委員長  
田中 隆徳 君

# 事業報告

## 京都会議



去る1月20日(土)、21日(日)に京都の地にて開催された京都会議に長崎JCから過半数を超える51名参加して参りました。「AWARDS JAPAN 2023」の拡大褒賞部門で昨年度の実績を評価いただき



嬉しく思います。LOMナイトでは日本JC出向メンバーの出向先や友好JCである神戸JC、長崎ブロック協議会の方々が訪問していただき、盛会となりました。新年式典で神戸JCより選出された、日本JC第73代会頭小西毅君の力強い会頭所信を拝聴し、決意新たに1年のスタートダッシュを切れる、今年最初の対外事業でした。



記事：第72年度渉外広報委員会  
濱崎 賢司朗 君



# 事業報告

## 能登半島地震復興支援募金



去る1月16日（火）、17日（水）、18日（木）の3日間に渡り、浜の町アーケードにて能登半島地震の復興を願い募金活動をさせていただきました。突然の活動決定ではありましたが、正会員の皆様も隙間時間を使って取り組んでいただき、

3日間という短い期間で多くの支援金が集まり、JCの活動とおして社会貢献、助け合う想いにとっても感銘を受けました。またJCという団体の存在意義を強く感じました。

### 【募金された募金額】

1日目	501,506円
2日目	485,029円
3日目	546,560円
合計	1,530,624円



記事：第72年度事務局 次長  
花原結希君

# 事業報告

## 日本赤十字社への寄付

去る1月29日、田添理事長を始めとする事務局のメンバーで日本赤十字社を伺い、1月16日から18日にまでの3日間浜町アーケード内で行った募金を全額日本赤十字社に寄付させていただきました。

【募金された募金総額】

1,530,624円

当日は複数のメディアにも取材いただき、新聞やテレビにも取り上げていただきました。募金活動にご協力いただきましたメンバーの皆さん、本当にありがとうございました。



記事：第72年度事務局 次長  
小林 雄太 君

**理事長**

**田添 太一 君**

2/10



**渉外広報委員会**

**濱崎 賢司朗 君**

2/6

2/3

**ひとつづくり委員会**

**堀之内 恭介 君**



*Happy  
Birthday!*

2月のお誕生日

特 集



2/13

**交流委員会 委員長**

**田中 隆徳 君**

2/14

**拡大開発委員会**

**森 恭平 君**



2/25



**会務室 室長**

**当麻 葵 君**

2/28



**事務局 次長**

**平田 太郎 君**

# 一日一生

1月1日 16時10分 石川県能登半島を中心とした最大震度7の大規模な災害が発生し、正月ムードの日本列島に衝撃を与えました。この災害支援に際して即座に募金活動などの緊急対応をいただいた立川常務理事、そして、佐藤事務局長をはじめとする事務局メンバーの皆様、また、年始のご多用の中、事業が続く中にも関わらず応援に駆けつけてくださいました全メンバーの方々に感謝申し上げます。

2011年の東日本大震災の際、ポーッとニュースを眺めていた私は押し寄せる津波の映像を見ても、あれほどの数の尊い命を奪う結果になることを予想だにしていませんでした。当時の塚根進理事長は事態を深刻に受け止め、緊急に特別会計を編成し、現地への人的支援事業を実行されました。今の私が同じ状況で、そのような判断ができるか自信がありません。相当な苦悩の中での決断だったであろうと思います。私も同行させていただいたメンバーの一人ですが、想像を絶する現地の光景は今でも脳裏に焼き付いて離れません。

そのときの経験が私に与えてくれたことは当事者意識でした。つまり、自分自身も被災者になり得るし、いかに災害復興に人の助け合いを必要とするかということです。災害そのものを防ぐことはできませんが、それに対する個々の備えや事前の協力体制を構築することにより、被害を少なくすることはできます。私達が日頃起こす運動は平和な日常の環境を前提としたものでありますが、いつ、その日常を脅かす事態が起こるかということにもJAYCEEとして常々目を向けておく必要があります。JC活動内に限らず、それぞれの家庭や会社、地域での活動の際に積極的に防災に対するリーダーシップを発揮してほしいと思います。

自分達のまちを自分達の  
手で強く作りあげていきましょう。

田添 太一



# 今月の 予告

2/12(月)・2/17(土)  
2/25(日)

## 街頭アンケート

新たな試みになりますが、長崎の可能性を深掘りすべく全力で取り組んで参ります！



まちづくり委員会  
桑原 委員長

Q.どんな事業ですか？

外国人観光客を対象にアンケート調査と支援事業を実施し、旅行満足度などをおして海外から見る長崎の魅力や課題を抽出します。

Q.皆さんにお願いしたいこと

動員のご協力ありがとうございます。恥ずかしがる姿は外国人からは滑稽に見えるそうなので、積極的なお声掛けをお願い致します！

## 2月総会

2/13(火)

定時総会をつつがなく進行できるように総務委員会一同頑張ります。

Q.どんな事業ですか？

第71年度事業報告・会計報告や会員規則などに関して正会員による決議を行います。

Q.皆さんにお願いしたいこと

定時総会へのご出席に際し、事前にJCメールで配信しております資料の閲覧と委任状の提出をお願い致します。



総務委員会  
松尾 委員長

# 今月の 予告

理事長挨拶・理事会報告・委員会報告・出向者報告を共有できるとともに、会員が相集うことで交流できる場でございます。今回は例会アワー・誕生者コーナーもございますので楽しみにして下さい。

2/13(火)

2月例会

Q.どんな事業ですか？

2月は例会と定時総会がございます。2月も厳粛な例会運営を心掛けて運営をしていきます。

Q.皆さんにお願いしたいこと

例会アワーにて会員の情報発信のため抽選で会員を選びます。当選された会員は元気よく登壇していただき、会員の皆様に情報発信をお願い致します。

例会委員会  
関 委員長



# 今月の 予告

## 青松会 2月稽古

2/14(水)

Q.どんな活動ですか？  
長崎青松会の初釜式以来のお稽古です。

Q.皆さんにお願いしたいこと  
僕も何も知識ないまま、入会しましたが  
初釜式からすごく楽しかったです。皆さんも一緒に入会しませんか！？



初めての本格的なお稽古です。ありのままに、学びたいと思います。

部員  
大崎 優希

## 建設クラブ 総会

2/16(金)

Q.どんな活動ですか？  
シニアの方にもご参加いただき、常任の承認も行う重要な会です！！

Q.皆さんにお願いしたいこと  
roughでlaughな建設クラブに皆さん是非ご入会下さい！！



クラブ代表として最初の事業で緊張していますが、田中直前に見守られながら頑張ります。

代表  
寺澤 孝憲

## じゃがいもクラブ 2月例会

2/16(金)

Q.どんな活動ですか？  
JCの事業とは違って趣味を通じてJC特別会員と楽しめる活動です！

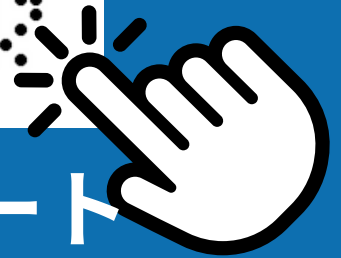
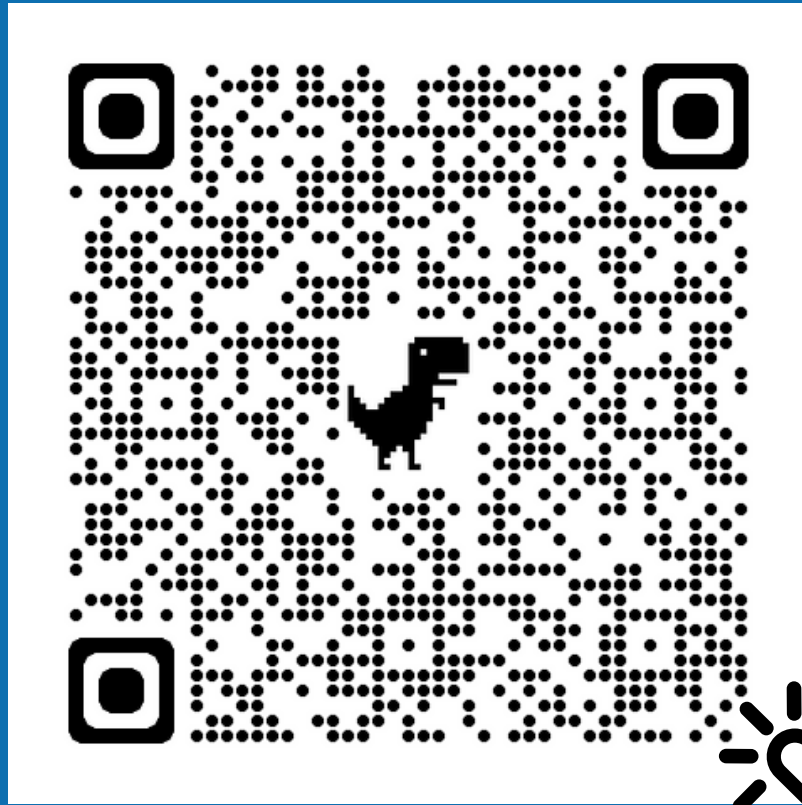
Q.皆さんにお願いしたいこと  
特別会員の参加者よりも、多く現役会員が参加し、盛り上げて行きましょう



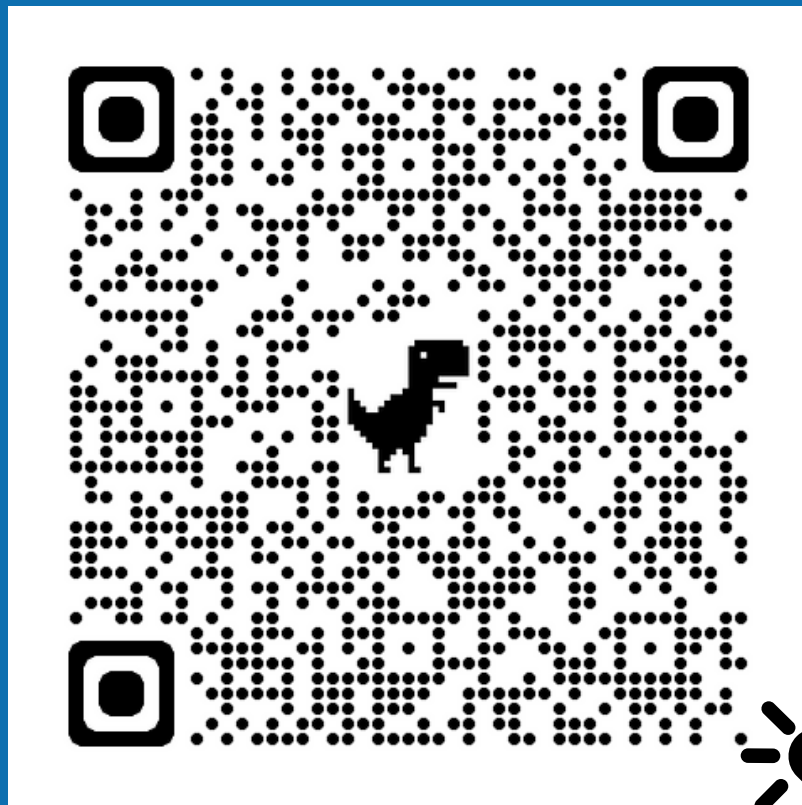
年間で最低5回開催するに当たっての一発目です。最高のスタートを決めます！

代表  
松島 豪

アンケートのご協力をお願い致します。



正会員向けアンケート



特別会員向けアンケート